
日本経済展望

2022年12月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<https://www.jri.co.jp/report/medium/japan/>

目次

- ◆現状……………p. 1
- ◆景気分析……………p. 3
- ◆トピック……………p. 7
- ◆見通し……………p. 8
- ◆内外市場データ……………p.10

調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	北辻 宗幹	（ Tel: 080-3727-6569 Mail: kitatsuji.kazuki@jri.co.jp ）
現状分析	古橋 健司	
家計部門	小方 尚子	
外需	内村 佳奈子	
金融	白石 尚之	

- ◆本資料は2022年12月14日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがあります。本資料の情報に基づき起因してご閲覧者様及び第三者に損害が発生したとしても執筆者、執筆にあたっての取材先及び弊社は一切責任を負わないものとします。

経済・政策情報メール
マガジン配信中！



Twitterアカウントも
開設しました！



概況：景気は緩やかに持ち直し

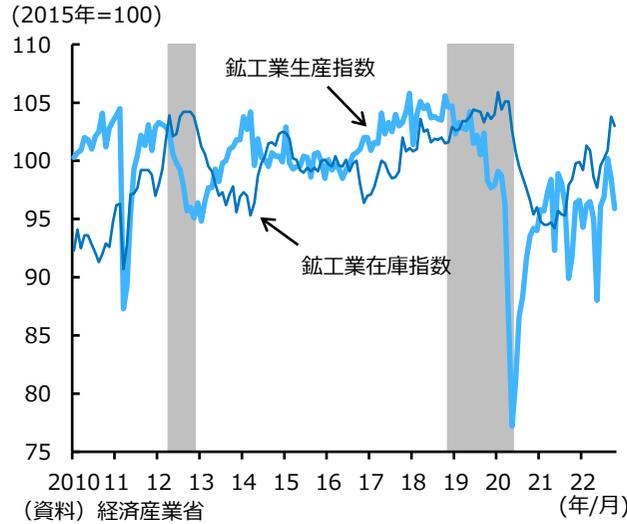
景気

景気動向指数のうち、一致指数は上昇傾向、先行指数は低下



企業

鉱工業生産は、今夏以降の急回復が一服するも、今後は増産予想



外需

輸出は自動車関連や資本財が増加
輸入は内需の回復を受け、高水準で推移



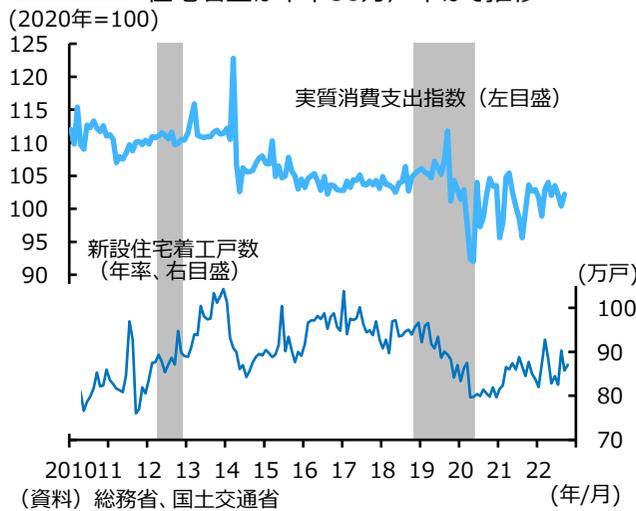
雇用所得

失業率は2%台半ばで推移
名目賃金の伸びは物価を下回る状況



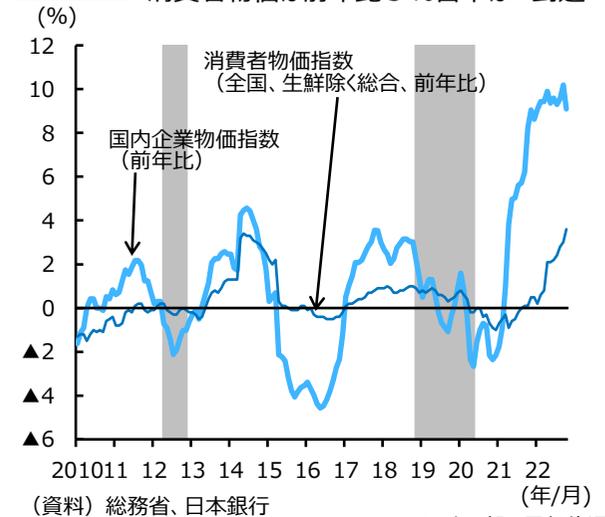
家計

消費は振れを伴いながらも緩やかに増加
住宅着工は年率80万戸半ばで推移



物価

企業物価の伸びは高水準ながらもやや低下
消費者物価は前年比3%台半ばへ到達



※シャドー部は景気後退期。

足元の実質GDPはマイナスながら景気は持ち直し

◆マイナス成長も国内需要は増勢を維持

7～9月期の実質GDP成長率は、前期比年率▲0.8%と2四半期ぶりのマイナス。サービス輸入の大幅な増加が成長率を押し下げたことが要因。もっとも、国内需要や輸出は増勢を維持しており、景気の回復基調は崩れていないと判断。

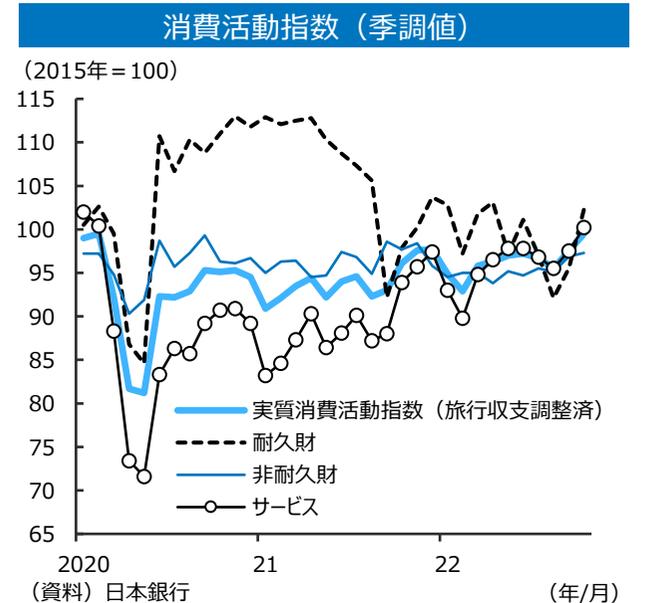
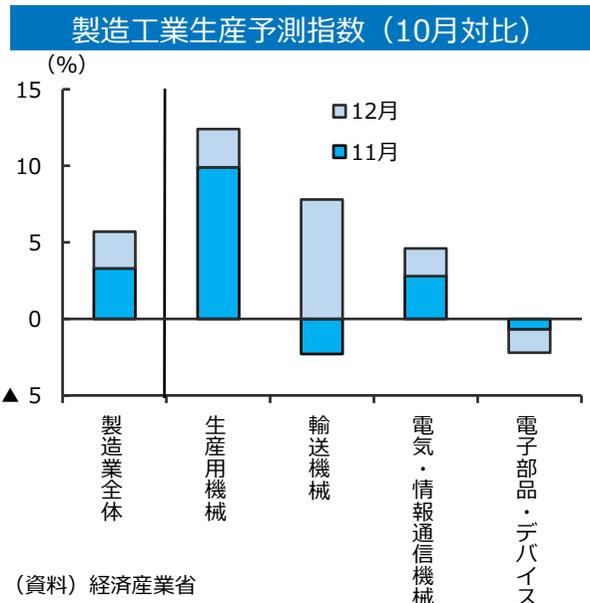
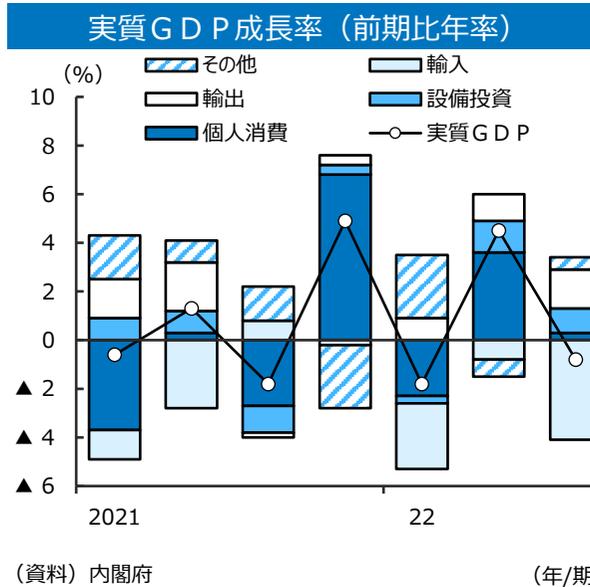
◆製造業は回復が一服も今後は増産計画

10月の鉱工業生産指数は前月比▲2.6%と2ヵ月連続の低下。業種別にみると、供給制約の緩和により自動車の増産傾向は続いたものの、世界的な半導体需要の減少を背景に電子部品・デバイスが減産。

一方、先行きの生産計画によると、企業は増産を予定。電子部品・デバイスは弱い動きが続く一方、受注残が積み上がる生産用機械や電気・情報通信機械、挽回生産が予定されている自動車を中心に増産となる見込み。

◆消費活動は回復傾向

10月の消費活動指数は、前月比+2.1%と2ヵ月連続の上昇。「全国旅行支援」が実施された影響で、旅行関連の需要が喚起されており、サービス消費が回復。供給制約の解消で自動車販売も回復しており、耐久財消費も増加。



財輸出は増加、インバウンド需要は徐々に回復へ

◆財輸出は2ヵ月連続で増加

実質輸出は緩やかに増加。品目別にみると、世界的に堅調な設備投資を背景に資本財が高水準で推移したほか、国内生産が回復した輸送機械も回復基調を維持。

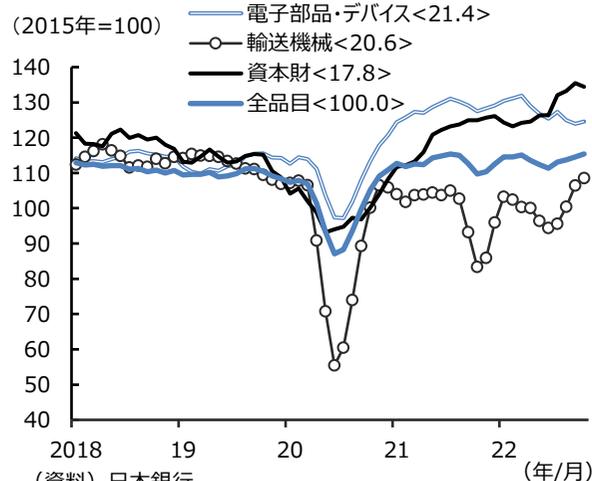
先行きを展望すると、輸出の伸びは弱まると予想。供給制約の緩和により挽回生産が続く輸送機械の増加が見込まれる一方、電子部品関連が減少するほか、世界的に設備投資の勢いが弱まることを背景に、資本財輸出の増勢が鈍化する見込み。新規輸出受注指数は改善・悪化の分かれ目となる50割れ。

◆訪日外客数は前月から急増

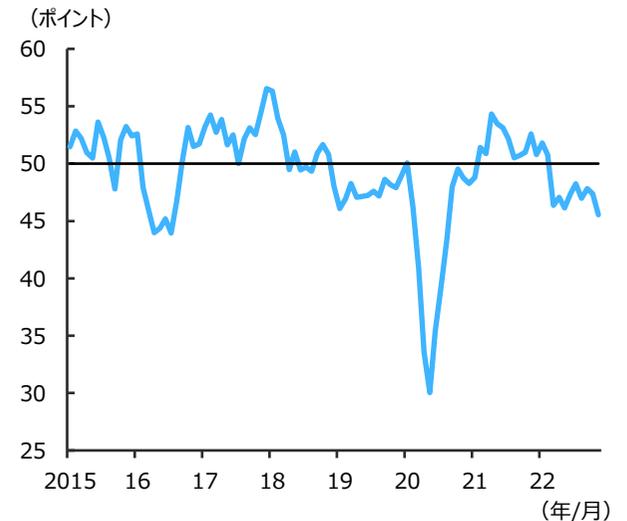
10月の訪日外客数は、49.8万人と前月から2倍以上増加。政府が10月に訪日客の個人旅行を解禁するなど水際対策を大幅に緩和したことが要因。

今後もインバウンド需要は回復基調が続く見通し。水際対策の緩和で訪日客数が持ち直すことに加え、円安の進行が一人当たりの旅行消費額を押し上げる見込み。2019年に訪日外客数の3割以上を占めていた中国では、現状海外渡航が制限されているものの、ゼロコロナ政策の解除を契機に、水際対策も緩和された場合、訪日客の回復ペースが一段と加速する見通し。

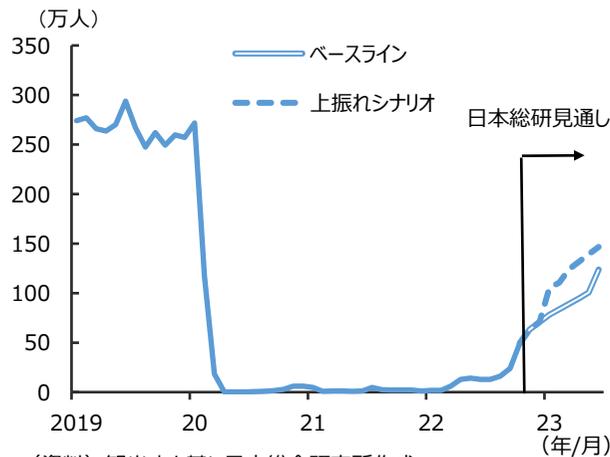
実質輸出（季調値）



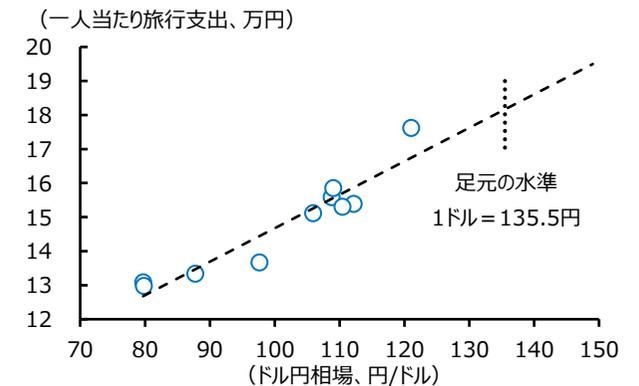
新規輸出受注指数



訪日外客数（季調値）



為替レートと一人当たり旅行支出



■ 高水準の企業収益に支えられ、設備投資は先行きも増加

◆ 企業収益は高水準を維持

法人企業統計によると、7～9月期の経常利益は前期比▲5.3%と4四半期ぶりの減益となったものの、高水準を維持。円安が海外子会社からの配当増などを通じて海外展開が進む大企業の営業外収益を押し上げ。ただし、既往の円安や資源高による原材料高が収益の下押しに作用しており、価格転嫁が十分でない中小企業の収益環境は悪化。

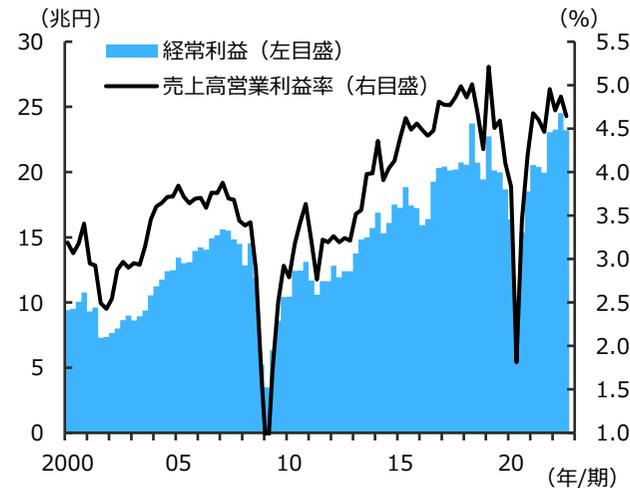
先行きの企業収益は増加基調が続く見通し。サービス消費やインバウンド需要が回復することで、宿泊・飲食サービスなどの消費関連業種の収益が持ち直す見込み。

◆ 企業の設備不足感強く

企業はコロナ禍で先送りしてきた投資計画を徐々に実行しており、設備投資は持ち直し。法人企業統計調査における7～9月期の設備投資は、前期比+2.4%と2四半期連続の増加。

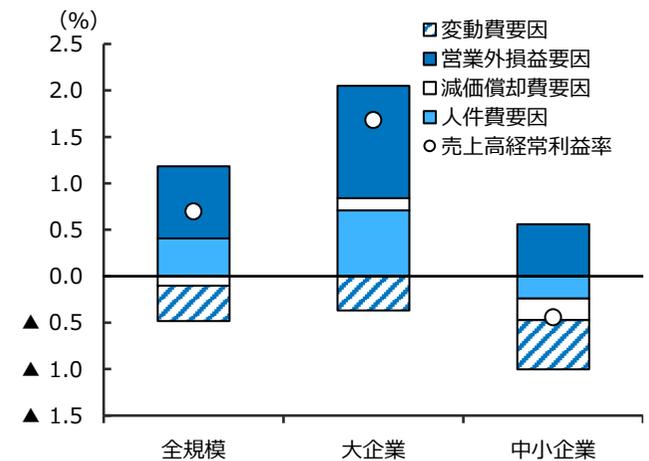
先行きの設備投資は増加する見通し。日銀短観の12月調査では、今年度の設備投資が大きく増加する計画に変更なし。サービス需要の回復に伴い、これまで投資が控えられてきた対面型サービス業で増加する見通し。また、脱炭素化やデジタル化を目的とするコロナ後を見据えた投資意欲も旺盛。高水準の企業収益が続くことに加え、企業が保有する現預金が積み上がっていることも、資金面から設備投資を押し上げ。

経常利益と売上高経常利益率（季調値）



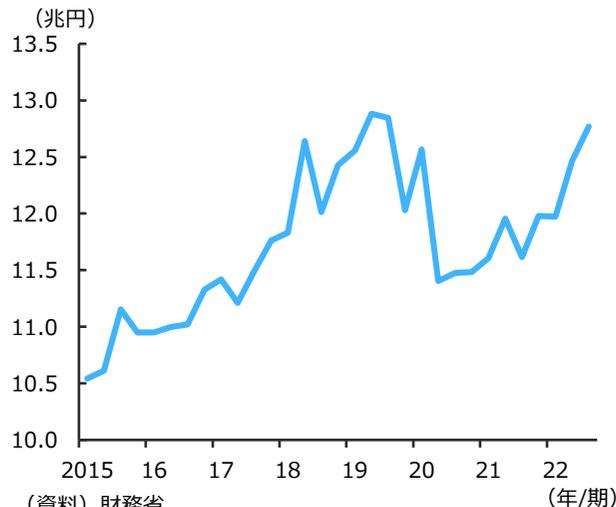
(資料) 財務省を基に日本総研作成
(注) 全規模・全産業（金融・保険業を除く）。

売上高経常利益率の変化の要因分解



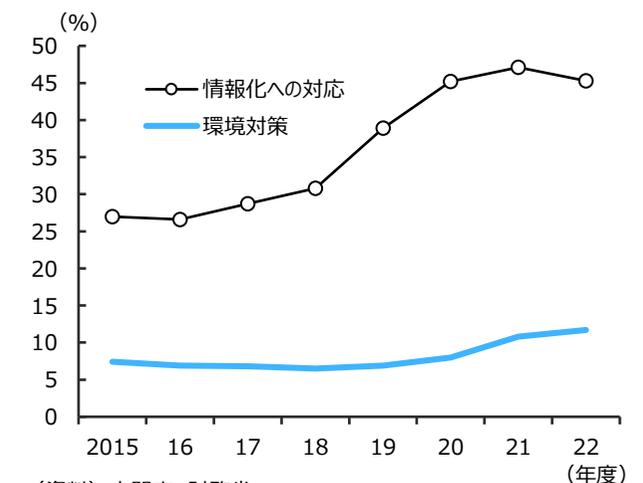
(資料) 財務省を基に日本総研作成
(注1) 全規模・全産業（金融・保険業を除く）。
(注2) 2022年7～9月期と2019年7～9月期との差。

法人企業の設備投資（季調値）



(資料) 財務省
(注) 全規模・全産業（金融・保険業を除く）。

企業の設備投資スタンス（大企業・全産業）



(資料) 内閣府、財務省
(注1) 当年度の設備投資において重要視する項目についての設問
(注2) 複数回答による回答社数の構成比。

雇用情勢は改善傾向、先行きは大企業を中心に賃上げ

◆人手不足感が強まり

雇用情勢は改善傾向。就業者数は緩やかに増加。10月の失業率は2.6%と低位で推移しているほか、正社員の新規求人倍率はコロナ前のピーク水準を上回るなど、人手不足感が強まる状況。

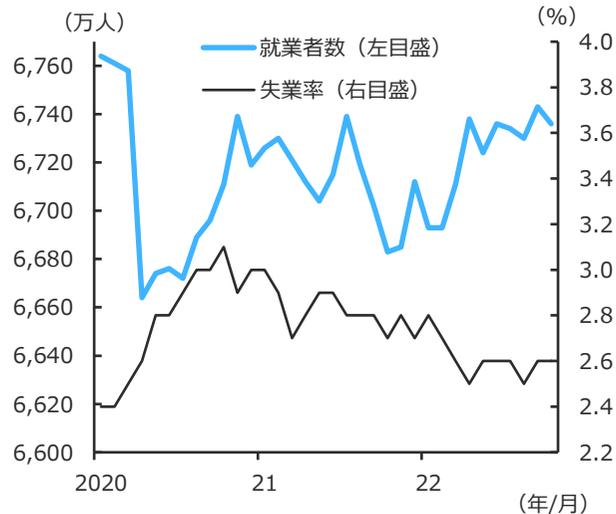
先行き、就業者数は緩やかな増加が続く見通し。サービス消費の回復が、宿泊・飲食業など対面型サービス業の労働需要を一段と増加させる見込み。もともと、労働力率はすでにコロナ前の水準を回復しており、女性や高齢者による追加的な労働供給の余地は限定的。今後は、労働需給が引き締まり、賃金上昇圧力が強まる見込み。

◆大企業を中心に賃上げの動き

10月の現金給与総額は前年比+1.8%と、引き続き増加。

先行きは、①人手不足感の強まり、②最低賃金の引き上げ、③物価高に対応したインフレ手当の支給などを背景に、名目賃金は一般・パートともに緩やかな上昇が続く見込み。2023年の春闘賃上げ率は、昨年を0.5%ポイント上回る+2.7%程度となると予想。ただし、当面は賃上げの原資を確保できない中小企業において慎重な賃金設定スタンスが維持される見通し。

就業者数と失業率（季調値）



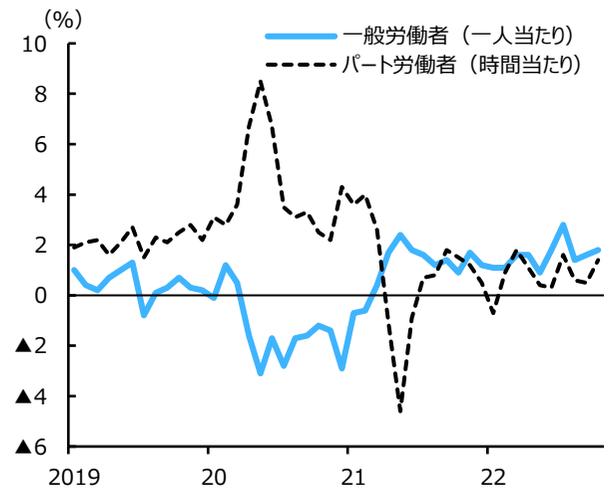
(資料) 総務省

新規求人倍率（季調値）



(資料) 厚生労働省

名目賃金（前年比）



(資料) 厚生労働省を基に日本総研作成

(注) 共通事業所ベース。

春闘賃上げ率と所定内給与（前年度比）



過剰貯蓄と物価高対策に支えられ、個人消費は持ち直し

◆個人消費は持ち直しの動き

個人消費は、秋口以降の全国的な感染者数の減少によりサービスを中心に持ち直し。サービス消費の内訳をみると、10月に旅行支援策の対象が全国に拡大されたことを受け、旅行や外食などが大幅に回復。

財消費も緩やかに回復。10月の小売販売額は、4ヵ月連続の増加。外出機会の増加により、衣料品や行楽用品を中心に回復。低迷が続いてきた乗用車販売も、供給制約が緩和に向かったことで持ち直しの動き。

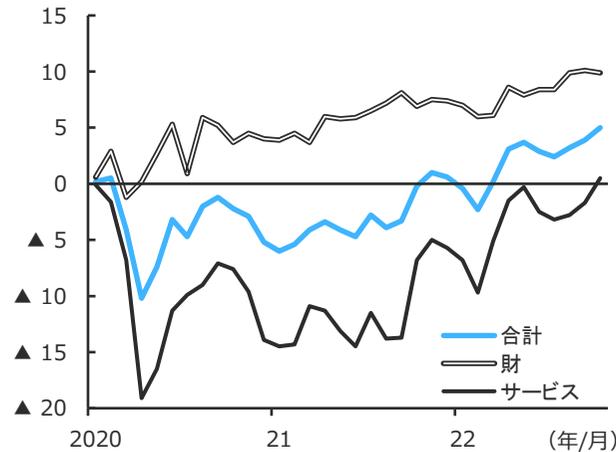
◆物価高と感染再拡大が懸念材料

先行きの個人消費はサービス関連のペントアップ需要を中心に緩やかな回復が続く見込み。旅行や交通、外食などの対面型サービス消費は依然としてコロナ前の水準を大きく下回っており、回復余地は大。

物価高が家計の購買力を下押ししているものの、コロナ禍のサービス消費抑制により積み上がった過剰貯蓄や政府の物価高対策が消費回復の下支えとなる見込み。物価高による2022年度の家計負担の増加は前年比+8.7万円にのぼる一方、過剰貯蓄は、勤労者世帯で平均60万円、引退世帯で同70万円弱と、物価高による負担増を相殺するには十分な水準。また、電気・都市ガスなどの負担軽減策も、低所得世帯を中心に悪影響を緩和する見込み。

国内家計の消費額

(2016~18年度同月平均対比、%)

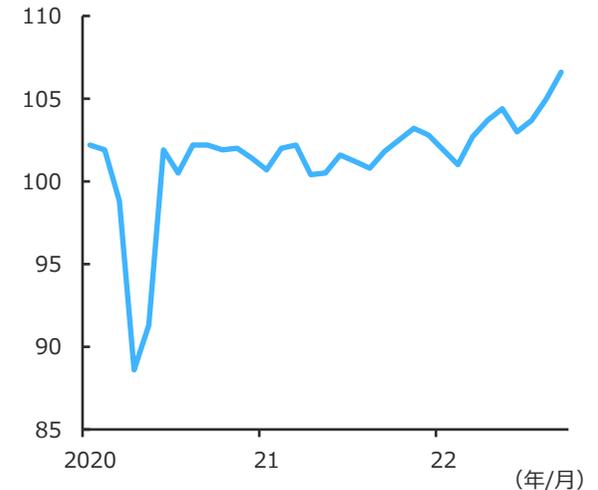


(資料) JCB消費NOW

(注) クレジットカードの利用額を基に作成された消費統計。

小売業販売額 (季調値)

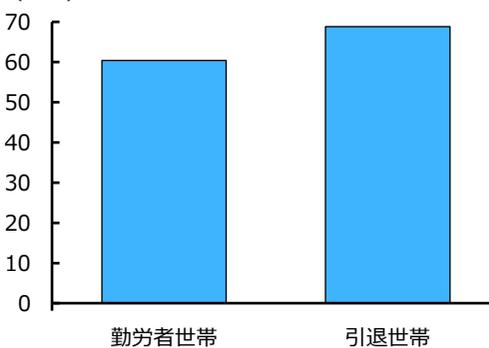
(2015年 = 100)



(資料) 経済産業省

家計の過剰貯蓄 (2022年10月)

(万円)



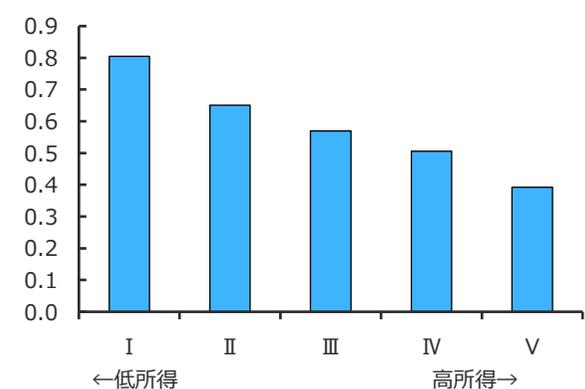
(資料) 総務省

(注1) 二人以上の勤労者世帯。引退世帯は、世帯主が60歳以上無職の世帯。

(注2) 当該月の可処分所得 × (2019年度同月の消費性向 - 当該月の消費性向) で算出した貯蓄額の2020年4月以降の累計。

所得階層別の電気・都市ガス負担軽減効果

(可処分所得比、%)



(資料) 総務省を基に日本総研作成

(注) 二人以上の勤労者世帯。電気・都市ガス代が2割軽減された場合の試算。

トピック：輸入インフレからホームメイド・インフレへ

◆輸入インフレ圧力は徐々に減衰

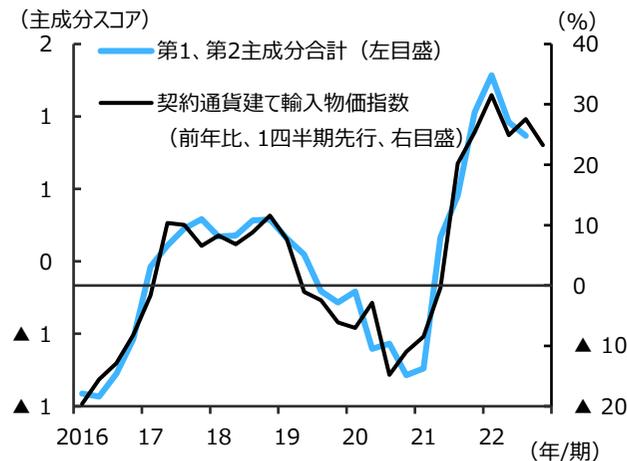
足元の物価上昇は輸入インフレが主導。消費者物価の品目に主成分分析を用いると、1番目と2番目に共通する動き（第1、第2主成分）を合成したものは輸入物価（外貨建て）に連動、3番目に共通する動き（第3主成分）は、半年前の為替レートと連動。これは、消費者物価の変動の大部分が資源高や円安に起因することを意味。

今後、輸入インフレ圧力は徐々に弱まる見込み。輸入物価（外貨建て）はすでにピークアウトの兆し。円安は足元で一服しているものの、消費者物価への波及は半年程度遅れることから、2023年半ばまでは円安に起因するインフレ圧力は残る見込み。

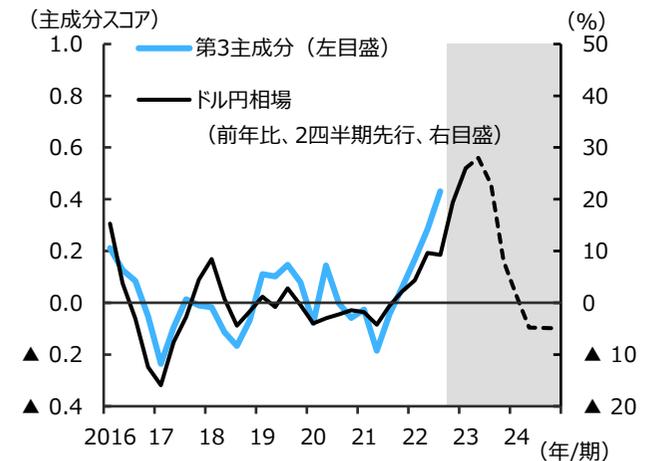
◆2024年には賃金上昇を伴う物価上昇へ

2024年にかけて賃金上昇を伴うホームメイド・インフレ圧力が強まる見通し。人手不足が一段と強まることで、賃上げ圧力が高まると予想。労働コストの上昇を受けやすいサービス価格が上昇する見込み。1990年代以降の賃金と物価の関係を踏まえると、一人当たり所定内賃金の伸びが3%に近づけば、コアCPIの伸びは1%台半ばへと上昇。

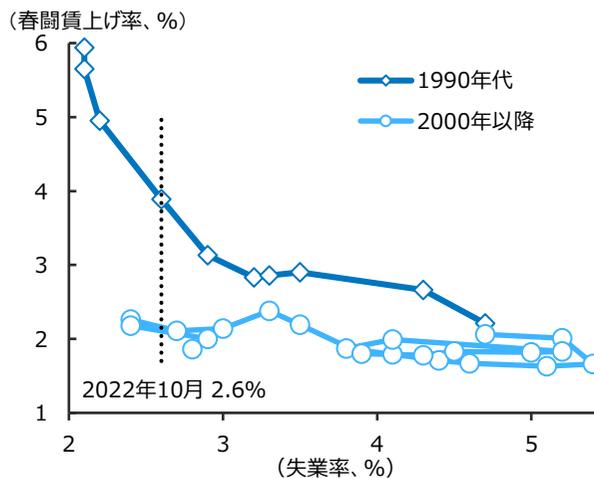
CPI（第1、2主成分）と輸入物価（前年比）



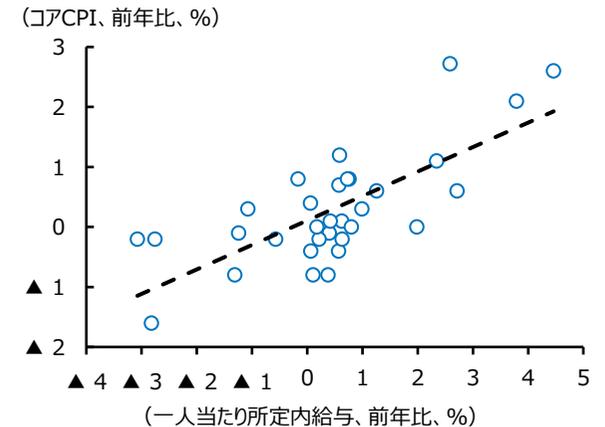
CPI（第3主成分）と為替レート（前年比）



失業率と春闘賃上げ率の関係



1人当たり所定内給与とコアCPIの関係



経済活動の正常化が景気回復の支えに

わが国主要経済指標の予測値 (2022年12月12日時点)

◆サービス需要が回復をけん引

10～12月期以降は、インバウンドを含めたサービス需要がけん引役となり、景気が回復する見通し。個人消費は、サービス関連のペントアップ需要が本格化。10月に適用地域が全国に拡大された旅行支援がレジャー消費の回復を後押し。これまで低迷が続いてきたインバウンド需要も回復に転じる見通し。入国者数の上限撤廃や個人旅行の解禁といった水際対策の緩和で訪日客が増加するほか、円安の進行も一人当たりの旅行消費額を増加させる見込み。

設備投資は増加基調が続く見通し。サービス消費やインバウンド需要の回復に伴い、これまで投資が控えられてきた対面型サービス業の設備投資が増加する見通し。高水準の企業収益や現預金が資金面から設備投資を押し上げ。

◆2023年度の成長率は+1.5%

2022年度の成長率は+1.7%と、コロナ禍による落ち込みからのリバウンドを背景に高めのプラス成長となる見通し。2023年度は+1.5%、2024年度は+1.3%とマクロの需給ギャップが解消するにつれて成長率は鈍化するものの、ゼロ%台半ばの潜在成長率を上回る見込み。

	2022年		2023年				2024年				2025年	(四半期は前期比年率、%、%ポイント)		
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	2022年度	2023年度	2024年度
	(実績)	(予測)										(予測)	(予測)	(予測)
実質GDP	▲0.8	3.9	1.5	1.4	1.3	1.3	1.1	1.2	1.4	1.4	1.4	1.7	1.5	1.3
個人消費	0.5	2.5	1.4	0.9	1.0	1.0	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3	2.6	1.2	1.1
住宅投資	▲2.0	4.2	3.0	2.5	0.8	0.2	0.0	▲0.1	0.0	▲0.1	0.0	▲3.9	1.8	0.1
設備投資	6.2	3.6	3.3	3.1	3.0	3.0	2.0	2.4	2.8	2.8	2.5	3.5	3.3	2.6
在庫投資 (寄与度)	(0.4)	(▲0.2)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.3)	(0.0)	(0.0)
政府消費	0.5	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	1.1	0.1	0.1
公共投資	3.8	3.0	2.0	1.6	1.4	1.2	1.2	1.0	0.6	0.6	0.6	▲2.6	1.8	0.9
純輸出 (寄与度)	(▲2.5)	(2.3)	(▲0.2)	(▲0.0)	(▲0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.2)	(0.2)	(0.2)	(▲0.5)	(0.0)	(0.1)
輸出	8.6	4.0	2.2	2.2	1.8	2.0	2.4	3.4	3.8	4.2	4.4	4.9	2.7	3.2
輸入	22.7	▲5.0	2.8	2.0	1.8	1.6	2.0	2.6	2.6	2.8	3.0	7.1	2.3	2.3
名目GDP	1.3	3.3	3.8	3.4	4.5	2.2	1.7	1.8	2.2	2.6	3.4	2.4	2.9	2.5
GDPデフレーター	▲0.3	1.4	1.4	2.0	2.5	0.9	0.5	0.6	1.0	1.3	2.0	0.5	1.4	1.2
消費者物価指数 (除く生鮮)	2.7	3.8	2.5	2.4	1.7	1.1	2.2	1.6	1.6	1.4	1.7	2.8	1.8	1.6
(除く生鮮、エネルギー)	1.6	2.7	2.9	2.3	1.6	0.9	1.0	1.2	1.4	1.5	1.7	2.0	1.5	1.5
鉱工業生産	4.3	2.9	5.4	8.9	3.4	4.4	1.2	1.1	1.4	1.7	2.2	2.2	4.4	1.6
完全失業率 (%)	2.6	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.6	2.4	2.3
経常収支 (兆円)	2.47	0.14	1.95	0.44	1.61	1.38	2.71	1.37	2.80	2.37	3.72	6.9	6.14	10.25
対名目GDP比 (%)	1.8	0.1	1.4	0.3	1.2	0.9	1.9	1.0	2.0	1.5	2.5	1.2	1.1	1.8
円ドル相場 (円/ドル)	138	142	138	137	135	133	132	130	131	130	129	137	134	130
原油輸入価格 (ドル/バレル)	112	96	91	90	91	91	94	93	94	94	92	102	91	93

(資料) 内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを基に日本総研作成

海外経済の前提

	(前年比、%)		
	2022年	2023年	2024年
	(予測)		
米国	1.9	1.1	1.5
ユーロ圏	3.3	0.2	0.9
中国	3.3	4.9	5.1

過去の実質GDP予測値

	(前年比、%)		
	2021年度	2022年度	2023年度
	(実績)	(予測)	
9月号	2.3	1.9	1.4
10月号	2.3	1.9	1.4
11月号	2.3	2.0	1.5

コアCPIは年末にかけて前年比4%付近まで上昇

◆強まる企業の価格転嫁姿勢

10月のコアCPIは前年比+3.6%と、日銀の物価安定目標である2%を大幅に超えて推移。円安や資源高を背景に幅広い品目で値上げの動きが進展しており、財では前年比2桁の伸びとなる品目が多数。一方、サービスは1桁前半の伸びにとどまる品目が大半。

コアCPIの伸びは、年末にかけて4%付近まで上昇した後、ピークアウトする見込み。これは電気・ガス代の負担軽減策が消費者物価を▲0.9%ポイント程度押し下げることが主因。

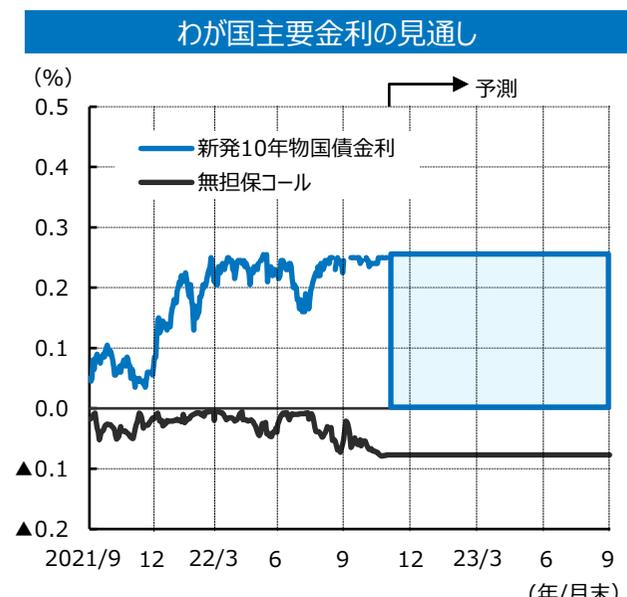
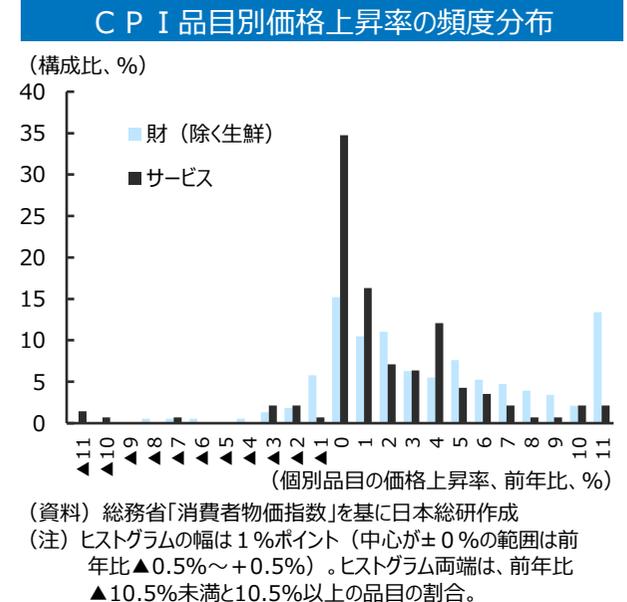
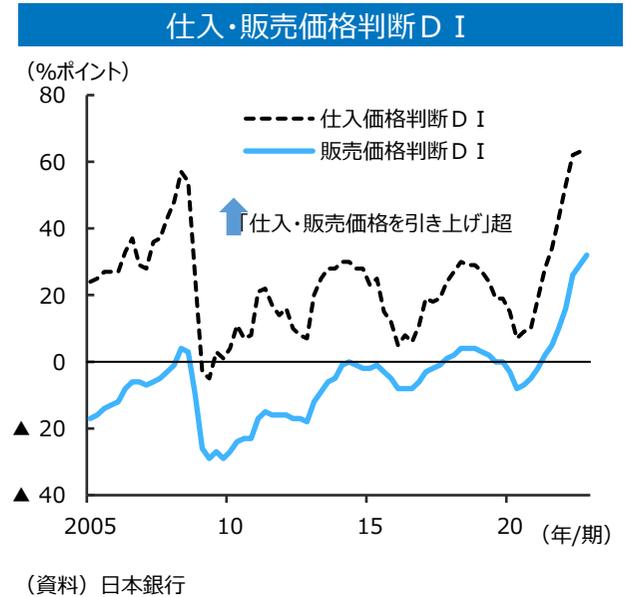
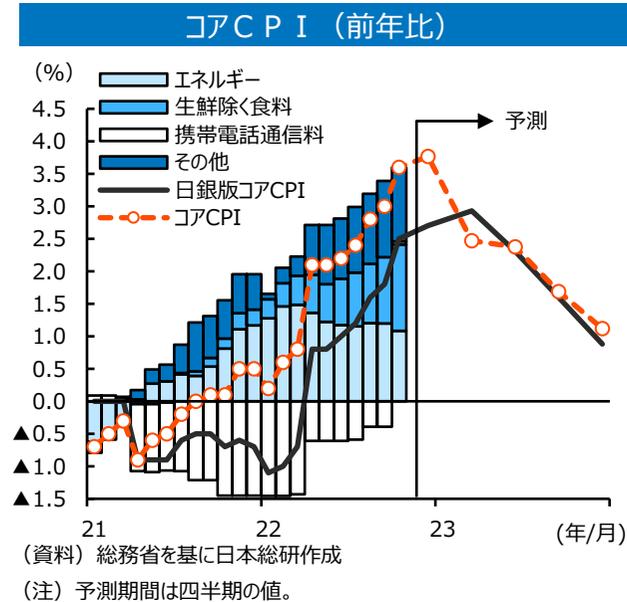
一方、日銀版コアCPI（生鮮食品・エネルギー除く総合）の伸びは年明け以降も上昇すると予想。今次局面では、過去に比べて企業が仕入価格の上昇を販売価格に転嫁する動きが強まっていることが背景。

2023年後半には、資源高・円安に起因するインフレ圧力が弱まる見込み。

◆当面、長期金利は現状水準近辺で推移

日銀は、10月の決定会合で、現行の緩和的な金融政策の維持を決定。長期金利は、11月中旬に米国の利上げペース鈍化観測の強まりを背景に小幅低下したものの、月末にかけて日銀が上限と位置付ける0.25%近辺で推移。

先行きを展望すると、賃金面からのインフレ圧力が十分でないため、日銀は当面従来からの金融緩和姿勢を維持すると予想。そのため、長期金利は現行水準近辺での推移が続く見込み。



内外市場データ (月中平均)

	短期金利	1-0円 (TIBOR)			円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担O/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/Eur (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	F F O/N (%)	1-0 3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	N Yダウ 工業株 (ドル)	1-0 3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	
19/2	▲0.06	0.03	0.09	▲0.02	▲0.01	0.15	▲0.17	▲0.02	1.48	1.00	110.46	125.32	21123.64	1592.61	2.40	2.68	2.67	25605.53	▲0.31	0.13	
19/3	▲0.05	0.03	0.09	▲0.03	▲0.02	0.13	▲0.16	▲0.04	1.48	1.00	111.13	125.58	21414.88	1602.83	2.41	2.61	2.57	25722.62	▲0.31	0.06	
19/4	▲0.07	0.05	0.10	▲0.02	▲0.01	0.13	▲0.15	▲0.04	1.48	1.00	111.69	125.46	21964.86	1618.12	2.42	2.59	2.53	26401.58	▲0.31	0.01	
19/5	▲0.05	0.05	0.10	▲0.03	▲0.02	0.11	▲0.16	▲0.06	1.48	1.00	109.98	122.99	21218.38	1547.17	2.39	2.53	2.39	25744.79	▲0.31	▲0.08	
19/6	▲0.06	0.04	0.10	▲0.09	▲0.09	0.04	▲0.21	▲0.13	1.48	1.00	108.07	122.06	21060.21	1540.08	2.38	2.40	2.07	26160.10	▲0.33	▲0.27	
19/7	▲0.07	0.04	0.11	▲0.09	▲0.10	0.03	▲0.20	▲0.14	1.48	0.96	108.25	121.38	21593.68	1573.16	2.40	2.29	2.05	27089.19	▲0.37	▲0.34	
19/8	▲0.05	0.04	0.09	▲0.13	▲0.16	▲0.06	▲0.27	▲0.22	1.48	0.95	106.23	118.16	20629.68	1501.08	2.13	2.16	1.62	26058.23	▲0.41	▲0.63	
19/9	▲0.06	0.01	0.06	▲0.13	▲0.14	▲0.04	▲0.29	▲0.22	1.48	0.95	107.51	118.34	21585.46	1579.13	2.04	2.13	1.69	26900.21	▲0.42	▲0.57	
19/10	▲0.03	0.01	0.05	▲0.13	▲0.13	0.00	▲0.27	▲0.16	1.48	0.95	108.16	119.61	22197.47	1617.12	1.83	1.98	1.70	26736.80	▲0.41	▲0.45	
19/11	▲0.05	0.02	0.05	▲0.06	▲0.05	0.07	▲0.20	▲0.09	1.48	0.95	108.91	120.32	23278.09	1697.37	1.55	1.90	1.82	27797.05	▲0.40	▲0.33	
19/12	▲0.04	0.02	0.05	▲0.01	0.01	0.11	▲0.12	▲0.01	1.48	0.95	109.11	121.26	23660.38	1724.59	1.55	1.91	1.86	28167.01	▲0.40	▲0.27	
20/1	▲0.03	0.02	0.09	▲0.00	0.01	0.09	▲0.13	▲0.01	1.48	0.95	109.28	121.35	23642.92	1719.06	1.55	1.82	1.76	28879.99	▲0.39	▲0.27	
20/2	▲0.02	0.02	0.09	▲0.05	▲0.07	0.02	▲0.16	▲0.06	1.48	0.95	110.03	120.00	23180.37	1669.97	1.58	1.68	1.51	28519.73	▲0.41	▲0.43	
20/3	▲0.05	0.01	0.08	▲0.11	▲0.10	▲0.01	▲0.21	▲0.02	1.48	0.95	107.69	119.08	18974.00	1385.57	0.65	1.10	0.88	22637.42	▲0.42	▲0.52	
20/4	▲0.04	▲0.00	0.09	▲0.04	▲0.05	0.02	▲0.14	0.01	1.48	1.06	107.80	117.18	19208.36	1412.35	0.05	1.09	0.65	23293.90	▲0.25	▲0.43	
20/5	▲0.04	▲0.04	0.07	▲0.04	▲0.05	0.03	▲0.15	▲0.00	1.48	1.06	107.22	116.93	20543.26	1488.06	0.05	0.40	0.67	24271.02	▲0.27	▲0.50	
20/6	▲0.05	▲0.05	0.05	▲0.03	▲0.03	0.06	▲0.14	0.02	1.48	1.05	107.61	121.44	22486.93	1585.75	0.08	0.31	0.72	26062.27	▲0.38	▲0.40	
20/7	▲0.04	▲0.07	▲0.02	▲0.04	▲0.04	0.04	▲0.13	0.03	1.48	1.05	106.72	122.14	22529.47	1560.76	0.09	0.27	0.62	26385.83	▲0.44	▲0.46	
20/8	▲0.04	▲0.07	▲0.02	▲0.03	▲0.03	0.05	▲0.11	0.04	1.48	1.01	106.05	125.44	22901.45	1595.08	0.10	0.25	0.65	27821.37	▲0.48	▲0.47	
20/9	▲0.05	▲0.06	▲0.05	▲0.05	▲0.04	0.03	▲0.13	0.03	1.48	1.00	105.61	124.48	23306.95	1632.81	0.09	0.24	0.68	27733.40	▲0.49	▲0.49	
20/10	▲0.04	▲0.06	▲0.05	▲0.05	▲0.04	0.05	▲0.12	0.03	1.48	1.00	105.21	123.80	23451.44	1629.03	0.09	0.22	0.78	28005.10	▲0.51	▲0.57	
20/11	▲0.04	▲0.06	▲0.05	▲0.05	▲0.04	0.04	▲0.13	0.03	1.48	1.00	104.41	123.60	25384.87	1714.50	0.09	0.22	0.87	29124.04	▲0.52	▲0.57	
20/12	▲0.04	▲0.06	▲0.05	▲0.05	▲0.04	0.04	▲0.12	0.02	1.48	1.00	103.76	126.32	26772.95	1780.72	0.09	0.23	0.92	30148.58	▲0.54	▲0.57	
21/1	▲0.03	▲0.06	▲0.05	▲0.06	▲0.04	0.05	▲0.12	0.04	1.48	1.00	103.72	126.29	28189.06	1842.18	0.09	0.22	1.06	30821.35	▲0.55	▲0.53	
21/2	▲0.03	▲0.06	▲0.05	▲0.04	▲0.01	0.12	▲0.11	0.09	1.48	1.00	105.37	127.44	29458.80	1911.21	0.08	0.19	1.24	31283.91	▲0.54	▲0.39	
21/3	▲0.03	▲0.06	▲0.05	▲0.04	0.00	0.15	▲0.13	0.11	1.48	1.00	108.72	129.37	29315.30	1947.82	0.07	0.19	1.60	32373.29	▲0.54	▲0.32	
21/4	▲0.03	▲0.07	▲0.05	▲0.03	0.00	0.13	▲0.12	0.10	1.48	1.00	109.03	130.52	29426.75	1941.37	0.07	0.18	1.62	33803.29	▲0.54	▲0.28	
21/5	▲0.04	▲0.07	▲0.05	▲0.03	0.00	0.12	▲0.12	0.09	1.48	1.00	109.15	132.61	28517.09	1908.12	0.06	0.15	1.61	34270.31	▲0.54	▲0.17	
21/6	▲0.04	▲0.07	▲0.05	▲0.03	▲0.01	0.10	▲0.11	0.06	1.48	1.00	110.15	132.63	28943.23	1953.44	0.08	0.13	1.51	34289.91	▲0.54	▲0.21	
21/7	▲0.05	▲0.07	▲0.05	▲0.03	▲0.03	0.05	▲0.12	0.03	1.48	1.00	110.23	130.35	28118.76	1931.88	0.10	0.13	1.31	34798.80	▲0.55	▲0.35	
21/8	▲0.05	▲0.07	▲0.05	▲0.02	▲0.02	0.05	▲0.12	0.02	1.48	1.00	109.84	129.27	27692.73	1931.13	0.09	0.12	1.28	35243.97	▲0.55	▲0.46	
21/9	▲0.03	▲0.07	▲0.05	▲0.00	0.01	0.09	▲0.12	0.05	1.48	1.00	110.17	129.62	29893.57	2063.04	0.08	0.12	1.36	34688.42	▲0.55	▲0.30	
21/10	▲0.04	▲0.07	▲0.05	0.01	0.04	0.14	▲0.10	0.09	1.48	1.00	113.17	131.28	28586.20	1991.44	0.08	0.13	1.58	35055.52	▲0.55	▲0.15	
21/11	▲0.05	▲0.07	▲0.05	0.01	0.03	0.12	▲0.11	0.07	1.48	1.00	114.06	130.12	29370.61	2022.87	0.08	0.16	1.56	35848.57	▲0.57	▲0.25	
21/12	▲0.04	▲0.05	▲0.05	0.00	0.02	0.11	▲0.10	0.06	1.48	1.00	113.93	128.84	28514.23	1976.98	0.08	0.21	1.46	35641.33	▲0.58	▲0.31	
22/1	▲0.04	▲0.05	▲0.03	0.04	0.08	0.19	▲0.07	0.14	1.48	1.00	114.86	130.00	27903.99	1954.51	0.08	0.26	1.76	35456.14	▲0.56	▲0.06	
22/2	▲0.04	▲0.05	▲0.03	0.08	0.14	0.28	▲0.03	0.21	1.48	1.08	115.23	130.70	27066.53	1917.67	0.08	0.43	1.93	34648.48	▲0.53	0.21	
22/3	▲0.03	▲0.05	▲0.03	0.08	0.15	0.32	▲0.03	0.20	1.48	1.10	118.70	130.77	26584.08	1885.51	0.20	0.84	2.12	34029.74	▲0.50	0.33	
22/4	▲0.03	▲0.05	▲0.00	0.10	0.21	0.42	▲0.05	0.24	1.48	1.10	126.41	136.53	27043.33	1902.34	0.33	1.11	2.75	34314.99	▲0.45	0.79	
22/5	▲0.03	▲0.05	▲0.01	0.10	0.20	0.41	▲0.06	0.24	1.48	1.10	128.79	136.28	26653.77	1879.00	0.77	1.48	2.89	32379.46	▲0.39	1.00	
22/6	▲0.04	▲0.01	0.02	0.13	0.25	0.49	▲0.06	0.24	1.48	1.18	134.15	141.71	26958.39	1895.96	1.21	2.00	3.13	31446.71	▲0.24	1.50	
22/7	▲0.01	▲0.01	0.04	0.11	0.20	0.43	▲0.07	0.23	1.48	1.20	136.65	139.15	26986.74	1908.46	1.68	2.61	2.89	31535.32	0.04	1.14	
22/8	▲0.02	▲0.02	▲0.02	0.10	0.18	0.38	▲0.09	0.20	1.48	1.20	135.36	137.02	28351.67	1964.16	2.33	2.95	2.89	33009.56	0.40	1.11	
22/9	▲0.05	▲0.01	▲0.02	0.15	0.28	0.53	▲0.07	0.25	1.48	1.24	143.21	141.78	27418.99	1922.22	2.56	3.45	3.51	30649.56	1.01	1.83	
22/10	▲0.05	▲0.02	▲0.02	0.16	0.31	0.60	▲0.04	0.25	1.48	1.25	147.13	144.84	26983.20	1894.99	2.56	4.14	3.97	30570.68	1.43	2.20	
22/11	▲0.06	▲0.02	▲0.02	0.16	0.31	0.62	▲0.04	0.25	1.48	1.25	142.06	144.99	27903.32	1967.73	3.08	4.65	3.87	33417.96	1.83	2.07	